

# 取扱説明書および安全上の注意

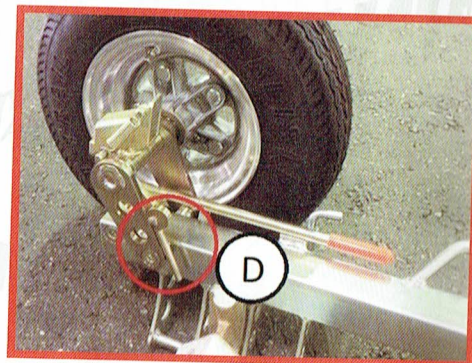
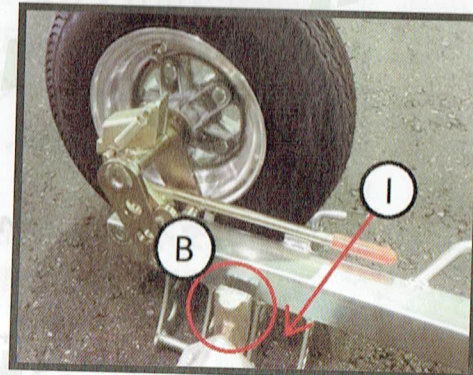
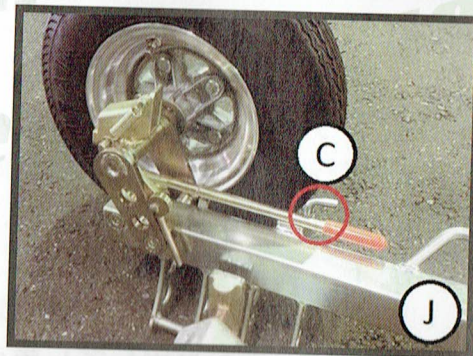
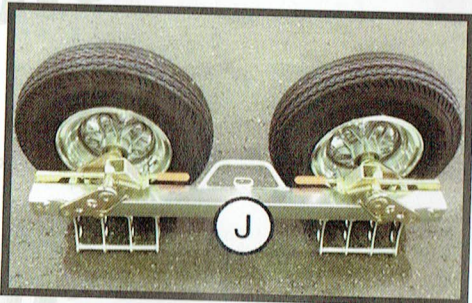
## コリンズ SLZ ドリー

### ドリーへの車両搭載方法

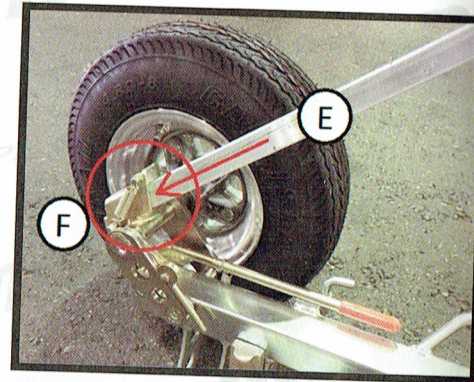
1. まず、伸縮式クロスレールを調節します。  
プランジャーピンを押し込み、ピンが被牽引車の幅に合った穴へ固定されるまでアウターチューブをスライドさせて下さい。
2. 被牽引車のタイヤの前後にクロスレール (A) を置きます。  
タイヤにクロスレールの端部ができるだけ近づくように設置して下さい。
3. ドリータイヤがサイドレール (J) 上に置かれた姿勢にし、ドリー本体を搭載する車両タイヤの側に設置して下さい。
4. セーフティーロック (C) を外し、スピンドルアームとトリップハンドルが動く状態にします。その後、スピンドルをサイドレール (J) の外側まで回転させて下さい。
5. クロスレールをトレッド面に接近させ、出来る限り内側のレールポケット (I) へ、エンドタブ (B) を差し込みます。
6. カムハンドルをサイドレールの内側に向けて回転させ、セーフティーラチェット (D) をロックの状態にします。

### 安全に関する警告！

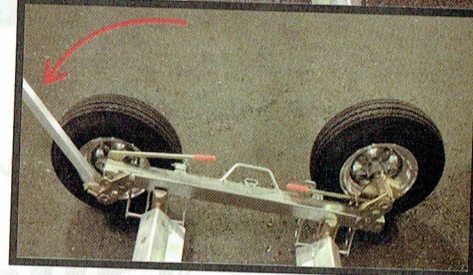
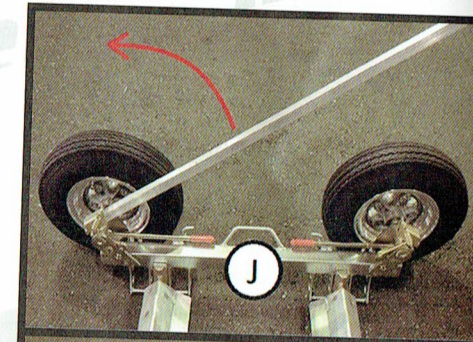
本手順に従わず、車両損傷や人身事故の訴訟問題になった例がございます。



7. プライポケット (F) にプライバー (E) を差し込みます。



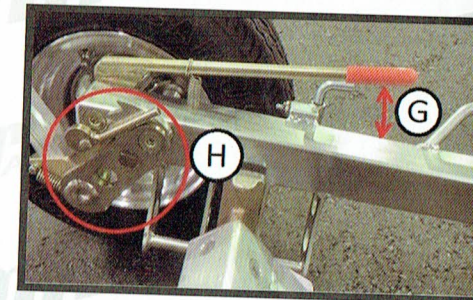
8. プライバーの外端部を弧を描くように回転させ、サイドレール (J) 上からドリーのタイヤを押し下げて、牽引車両を持ち上げて下さい。



### 安全上の注意

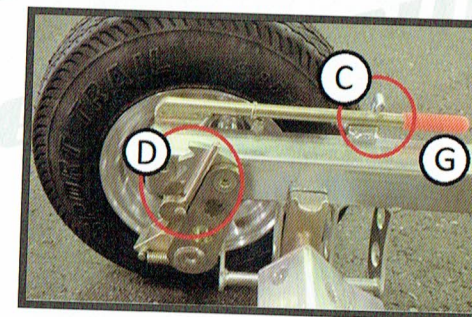
- 車両を持ち上げる前に、周りに人がいないことを確認すること
- 滑ったり、転落したりしないよう、足元に十分注意すること
- プライバーを両手でしっかり握ること

9. プライバーを回転させていくと、トリップハンドル (G) が上がっていきます。そして、スピンドルアッシー (H) が正しい搭載位置まで回転すると、トリップハンドルは音をたてて元の位置に戻ります。



正しい搭載位置までプライバーを回転させたことを、目と耳で確認できれば、ドリーはロックされているので、プライバーを外して問題ありません。

10. ドリーの落下を防ぐために、セーフティーラチェット (D) はロックの状態のままにしておいて下さい。またトリップハンドル (G) には、セーフティーロック (C) をかけて下さい。



11. 以上の作業を、他の3箇所でも繰り返します。

12. 最後に、ドリーストラップ (M) を、牽引車両のタイヤへ装着して下さい。(右図は取付け例です)

### 安全に関する警告！

牽引中にドリーが外れて事故の原因となることが無いよう、セーフティーラチェットやセーフティーロックがかかっていることを確認すること。

